

山口労働局新卒者等就職・採用応援本部発表
平成 29 年 2 月 24 日(金)

担	厚生労働省山口労働局職業安定部 職業安定課長補佐 三浦 厚人
当	主任 濱根 文彦 電 話 083-995-0380

新規大卒予定者の就職内定率は、 84.6%と過去最高！

—平成 29 年 3 月新規学卒予定者の就職内定状況について—
(平成 29 年 1 月末現在)

山口労働局新卒者等就職・採用応援本部（本部長：小松原 正俊）は、平成 29 年 1 月末現在における就職内定状況を取りまとめました。
その概略は以下のとおりです。

1 主なポイント

【表 1】 新規高卒予定者の求人・求職・就職内定状況

○山口県内の公共職業安定所（全 9 所）で受理した求人数は 5,393 人で、前年同期と比べて 9.1%増加しました。

○山口県内の高校に在籍し、学校または公共職業安定所の紹介で就職を希望する生徒数は 3,207 人で、前年同期と比べて 1.2%減少しました。このうち、県内就職希望者は 2,559 人で、前年同期と比べて 2.7%減少しました。

○全体の就職内定者数は 3,064 人で、前年同期と比べて 1.2%減少しました。このうち、県内就職内定者数は 2,424 人で、前年同期と比べて 2.7%減少しました。

○全体の就職内定率は 95.5%で、過去最高となった前年同期と同水準となりました。

また、県内就職内定率は 94.7%で、前年同期と比べて 0.1 ポイント減少しました。

【表 3】 新規大卒等予定者の就職内定状況

○山口県内の大学に在籍する大学生の就職内定率は 84.6%で、前年同期と比べて 0.7 ポイントの増加となりました。

○同短大生の就職内定率は 82.7%で、前年同期と比べて 2.3 ポイント増加しました。

○同高等専門学校生の就職内定率は 98.6%で、前年同期と比べて 0.5 ポイント減少しました。

○同専修学校生の就職内定率は 78.8%で、前年同期と比べて 1.7 ポイント増加しました。

○大学生、短大生及び大学生等全体の就職内定率は、現在の形で統計を取り始めた平成 7 年度以降、過去最高となりました。

【参考】

- ※ 1 新規高卒予定者には、高等学校専攻科、中等教育学校、総合支援学校の生徒が含まれます。
- ※ 2 新規高卒予定者の状況は、学校・ハローワークの紹介を希望する生徒の状況を取りまとめたものです。
- ※ 3 新規大卒等予定者は、自己就職を含み、各学校からハローワークに報告があったものを取りまとめたものです。

[表1]

平成29年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況

平成29年1月末日現在

項目		性別	合計	男子	女子	対前年同期比
A 求人数	県内安定 所受理数		(4,941) 5,393			9.1%
	県内就職 希望者数		(2,629) 2,559	(1,509) 1,475	(1,120) 1,084	-2.7%
B 就職 希望 者数	県外就職 希望者数		(617) 648	(488) 466	(129) 182	5.0%
	合計		(3,246) 3,207	(1,997) 1,941	(1,249) 1,266	-1.2%
	C=A/B 求人倍率		(1.52) 1.68			0.16ポイント
D 就職 内定 者数	県内就職 者数		(2,491) 2,424	(1,453) 1,419	(1,038) 1,005	-2.7%
	県外就職 者数		(610) 640	(485) 464	(125) 176	4.9%
	合計		(3,101) 3,064	(1,938) 1,883	(1,163) 1,181	-1.2%
E=D/B 就職 内定率	県内 就職		(94.8) 94.7	(96.3) 96.2	(92.7) 92.7	-0.1ポイント
	県外 就職		(98.9) 98.8	(99.4) 99.6	(96.9) 96.7	-0.1ポイント
	合計		(95.5) 95.5	(97.0) 97.0	(93.1) 93.3	0.0ポイント
F 県内・県外 就職内定 比率	県内 就職		(80.3) 79.1	(75.0) 75.4	(89.3) 85.1	-1.2ポイント
	県外 就職		(19.7) 20.9	(25.0) 24.6	(10.7) 14.9	1.2ポイント

(注) 1. ()内は昨年同期の数値である。
2. A欄: 求人数は、山口県内の公共職業安定所で受理した求人数である。
3. B欄: 就職希望者数は、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数である。
4. C欄: 求人倍率は、Aの求人数/Bの就職希望者数(合計)である。
5. F欄: 県内・県外就職比率は、平成29年1月末日現在における就職内定者の合計3,064人に対する
県内・県外就職内定者(2,424人、640人)の比率である。

[表2]

新規高等学校卒業者の産業・職種・規模別求人状況(対前年度比較)

項 目	平成27年度	平成28年度	前年比	
			増減数	増減率
A, B 農,林,漁業 (01~04)	15	17	2	13.3%
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業 (05)	2	4	2	100.0%
D 建設業 (06~08)	758	876	118	15.6%
E 製造業 (09~32)	1,450	1,651	201	13.9%
09 食料品製造業	240	250	10	4.2%
10 飲料・たばこ・飼料製造業	21	27	6	28.6%
11 繊維工業	47	39	▲ 8	-17.0%
12 木材・木製品製造業(家具除く)	24	25	1	4.2%
13 家具・装備品製造業	8	3	▲ 5	-62.5%
14 パルプ・紙・紙加工品製造業	27	24	▲ 3	-11.1%
15 印刷・同関連産業	20	19	▲ 1	-5.0%
16 化学工業	250	336	86	34.4%
17 石油製品・石炭製品製造業	24	25	1	4.2%
18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	45	85	40	88.9%
19 ゴム製品製造業	14	22	8	57.1%
21 窯業・土石製品製造業	65	68	3	4.6%
22 鉄鋼業	141	134	▲ 7	-5.0%
23 非鉄金属製造業	22	27	5	22.7%
24 金属製品製造業	112	137	25	22.3%
25 はん用機械器具製造業	137	131	▲ 6	-4.4%
26 生産用機械器具製造業	29	33	4	13.8%
27 業務用機械器具製造業	10	23	13	130.0%
28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	6	9	3	50.0%
29 電気機械器具製造業	39	33	▲ 6	-15.4%
30 情報通信機械器具製造業	16	8	▲ 8	-50.0%
31 輸送用機械器具製造業	142	180	38	26.8%
20,32 その他の製造業	11	13	2	18.2%
F 電気・ガス・熱供給・水道業 (33~36)	11	24	13	118.2%
G 情報通信業 (37~41)	10	19	9	90.0%
H 運輸業・郵便業 (42~49)	198	258	60	30.3%
I 卸売・小売業(50~61)	673	667	▲ 6	-0.9%
50~55 卸売業	174	161	▲ 13	-7.5%
56~61 小売業	499	506	7	1.4%
J 金融・保険業(62~67)	119	112	▲ 7	-5.9%
K 不動産業・物品賃貸業(68~70)	24	34	10	41.7%
L 学術研究, 専門・技術サービス業(71~74)	69	79	10	14.5%
M 宿泊業・飲食サービス業(75~77)	218	215	▲ 3	-1.4%
75 宿泊業	137	148	11	8.0%
76,77 飲食サービス業	81	67	▲ 14	-17.3%
N 生活関連サービス業・娯楽業(78~80)	255	266	11	4.3%
O 教育, 学習支援業(81,82)	2	6	4	200.0%
P 医療・福祉(83~85)	885	896	11	1.2%
Q 複合サービス事業(86~87)	36	42	6	16.7%
R サービス業(他に分類されないもの) (88~96)	215	227	12	5.6%
S, T 公務(他に分類されるものを除く), その他(97, 98, 99)	1	0	▲ 1	-100.0%
合 計	4,941	5,393	452	9.1%

職 業 別	専門・技術・管理	387	446	59	15.2%
	事務	393	476	83	21.1%
	販売	510	414	▲ 96	-18.8%
	サービス	1,270	1,280	10	0.8%
	生産工程・労務・技能工等	2,278	2,657	379	16.6%
	その他	103	120	17	16.5%

規 模 別	29 人以下	1,462	1,617	155	10.6%
	30~99 人	1,316	1,436	120	9.1%
	100~299 人	1,142	1,285	143	12.5%
	300~499 人	427	497	70	16.4%
	500~999 人	294	280	▲ 14	-4.8%
	1,000 人以上	300	278	▲ 22	-7.3%

[表3]

平成29年3月大学等卒業予定者の就職内定状況

平成29年1月末日現在

項目 区分	① 就職希望者数				② 就職(内定)決定者数				③ 就職(内定)率			
	合計	男	女	対前年比率	合計	男	女	対前年比率	合計	男	女	対前年ポイント
大学 10校	(2,632)	(1,400)	(1,232)	3.9%	(2,208)	(1,127)	(1,081)		(83.9%)	(80.5%)	(87.7%)	
短期大学 5校	(393)	(34)	(359)		(316)	(18)	(298)		(80.4%)	(52.9%)	(83.0%)	
高等専門学校 3校	(342)	(254)	(88)		(339)	(252)	(87)		(99.1%)	(99.2%)	(98.9%)	
専修学校 19校	(750)	(276)	(474)		(578)	(185)	(393)		(77.1%)	(67.0%)	(82.9%)	
合計	(4,117)	(1,964)	(2,153)		(3,441)	(1,582)	(1,859)		(83.6%)	(80.5%)	(86.3%)	
	4,182	1,973	2,209	1.6%	3,539	1,668	1,871	2.8%	84.6%	84.5%	84.7%	1.0 P

(注) 1 ()内は、昨年同期の数値である。

2 大学は、医学部を除く数値である。

3 就職(内定)決定者の把握について、学生からの届出を把握方法としている大学等がある。